

日本老年医学会東海支部主催「研修医・専攻医のための老年医学入門セミナー」のお知らせ

日本老年医学会東海支部 研修医関連事業ワーキンググループ

皆さん、こんにちは。外来でも入院診療でも、その多くを占める高齢患者さんは医学的な治療はもちろんのこと、患者さんごとの機能に合わせた治療方針を考えねばならず、お困りのことが少なくないのではないのでしょうか。日本老年医学会東海支部では「研修医・専攻医のための老年医学入門セミナー」を開催します。今回は『高齢者のせん妄マネジメント』と題して、症例・ワークショップを通じてそのエッセンスを学べるセミナーを企画いたしました。

【症例】80歳代女性。誤嚥性肺炎の診断で入院となった。入院前はシルバーカーで外出し、何とか独居もできていた。入院3日目より夕方以降、落ち着かない様子で病棟内を歩き回り、帰宅願望を訴えるようになった。「犯人に追われている。あんたも仲間か？」などの発言も見られた。病室にも戻れなくなり、看護師の介助で部屋に戻るも、その後もナースコールを頻回に使用したり、点滴も自己抜去も繰り返した。

「せん妄」は入院患者の日常診療でも遭遇することが多く、研修医・専攻医の皆さんは「せん妄を見たら不穏時指示の薬剤を使用」のような思考過程になることが多いと思います。しかしせん妄はまず非薬物療法が重要であり、やむなく薬物治療するとしても高齢者の特性に基づいてリスクを最小限にして治療する必要があります。せん妄のマネジメントを系統的に教わる機会は少ないと思います。高齢者診療、また訪問診療・家庭医療に興味のある先生は是非ご参加ください。

【日時】令和5年10月21日(土) 10:30~12:00 終了予定

【対象】老年医学に興味のある初期研修医・専攻医・医学生など

※老年医学初学者の先生方を対象としますが、ご希望あればその他の先生方も定員の限りご参加いただけます。

【定員】20名程度(定員を超える申し込みがあった場合には可能な限り増員できるよう配慮いたします)

【参加費】無料 【参加方法】今回はWeb開催いたします。下記URLにお申し込みください。

【プログラム】

10:30-10:40	学習目標の共有	名古屋大学医学部附属病院老年内科 渡邊一久
10:40-11:00	講義『高齢者のせん妄マネジメント』	名古屋大学医学部附属病院老年内科 田森雄人
11:00-11:30	オンラインワークショップ	
11:30-12:00	検討内容の共有・総合討論・質疑応答	

【研修会の申込み】下記URLまたはQRコードまでお願いいたします

<https://forms.gle/dbthMfWnySQ4Liow5>

【お問い合わせ先】名古屋大学医学部附属病院老年内科 渡邊一久

kazwata@med.nagoya-u.ac.jp

